

大動脈弁狭窄症(AS)の精査目的で入院される患者様の リハビリに関する実態調査のお知らせ

【研究の意義】

この研究は AS の精査目的で入院し、そのまま手術を受けた患者様の入院から手術、退院までの実態を調査します。現在クリニカルパスに則った医療・看護を提供していますが、クリニカルパスから逸脱し、退院までの日数が延びてしまう方がいます。そこで本研究を行い、実態を把握することで、術前のリハビリの有効性と安全性を評価し、術前のリハビリの妥当性や、改善性を明らかにしたいと考えました。この調査の結果より患者様に沿った医療・看護を提供できるものと考えています

【研究の対象・期間・内容】

当病棟において、2024 年 8 月から 2025 年 1 月と、前回調査させていただいた 2022 年 7 月～2023 年 6 月の TF-TAVI(鼠径から管を通して心臓治療を施す治療法)を受けた患者様と比較検討します。前回の調査結果を二次利用させていただきます。療養経過に関する項目、血液データ、既往歴などを調査します。通常の診療の範囲内で得られた情報を研究対象とするので、患者様に日常診療以外の負担が生じることはありません。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐために、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第 3 者が個人情報を閲覧できないようにしております。また、本研究の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません

【利益相反について】

この研究を行うにあたり、特定の企業の支援を受けたり、費用が発生したりすることはありません



【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院 CCU 病棟

担当者 有馬 明

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野 3-2-1

TEL.093-511-2000(代)